全国定借協会・定借関係団体活動状況

全国定期借地借協会動向

11月13日(一社)全国定借協会総会・研修会・懇親会が開催されました。今年度創設以来初の総会でした。総会では次年度の活動計画等が紹介されました。 先ずは会員増へ(100社に)

その施策として、新規会社等への説明講習会等を名古屋・大阪・東京等で開催します。1月21日東海支部(名古屋)3月4日関東支部(東京)5月13日関西支部(大阪)又、定借研修会は4月22日(東京)8月26日(大阪)で開催予定です。

研修会は本郷先生により、定借マンション事例等が紹介されました。

国立大学の未利用地の定借マンション利用事例、築古ビル等の建替事例(前払地代を建物解体費充当)等が。特に、国立大学未利用地の定借マンション利活用事例は、全国にある国立大学未利用地の利活用提案参考事例に役立つのではないでしょうか?

今後も、全国定借協会は会員等定借同志の方々のために、有益な情報発信や研修会を開催して行きます!







徳島県定借機構動向!

11月25日、金原代表理事と一緒に、地元の小松島市役所住宅担 当者面談に訪問しました。市営住宅跡地の利活用レクチャー等 に。

基本的には売却(公募入札)との考えですが、今後の廃校・未利用公共施設等の利活用等について、スモールコンセッション(官民連携)事業の紹介等を。

今後も、自治体等への公有地等の定借利活用を提案していきたい です!



九州定借機構動向!

12月18日理事会・研修会を開催予定です。講師は大木氏です。



【講演タイトル:『「区が所有いなます。 定規権の権マンションにどのような 栄養を与えるかり」〜定数も18様マンションに成方が市でをお可能か〜』 講師紹介】

ſ	(大名別等(おおきゆうこ)以 (一計)全型が指数が推議等が対立理事業、NeO は人間中心を持ちづくり研究会学事 地位を予整をレジテンス(物)マンション開始文研究研究は研究者	1
	ロネア起至学品、単作性を学品、マンション学品が終 マンション管理1、再列発ラッシナー、老の達型が3571、FP ア形像が再発 9年500 ラステ加発所の別のに関わり、57日後が相近日のチザの(フログレス)	V
ĺ	発生素体が絶及びマンション禁止の論なる故。	
	受 講 中 込 書	

	フリガナ									
5	2 18 18 18									
	会批名		6288							
製	da Pe	Ŧ	-							
	TEL/FAX	TEL				>	FAX		>	
中込が	たつして下さい	Opts	ミナータ	を講(-m	食戶	- 100	建関係)	②御教会	
	フリガナ									
9	医碘合化									
	会社名							63/84		
裂	ek W	т	-							
	TEL/FAX	TEL		- ()	FAX		>	
甲基多	たつして下さい	CD 1	せミナー	交講	(-Ax		tA ·	宅建禁係)	②類親会	
	フリガナ									
- 5	2 講 信 6									
	会社名							ecos.		
製	住所	т	-							
	TEL/FAX	TEL		- ()	FAX)	
中选点	たつして下さい	(D) 4	セミナー	受講	< −A8		tA .	宅建業係)	②無統会	

沖縄定借機構動向!

11月21日定借アドバイザー講座を開催しました。今回は江口先生が講師を、初めて参加された皆様も大変解りやす〈有意義な講座とのお声を

次回は、4月16日に総会・研修会を開催予定です。又、研修会後の懇親会には、沖縄定借機構草創期の事務局等を担って頂きました、儀保氏・鈴木氏もご参加頂き、懐かし〈皆様等と旧交を温めて頂きました。改めて、定借仲間は素晴らしいと実感した一日になりました!







関西定借デザイン研究会動向

植田関西支部長等が不動産取引実務の学校講座を開講されます。





福井県定借事業研究会動向

福井等北陸地区から定借案件供給事案が出てきています。

地域の空き家・遊休地等の定借利活用促進を期待しています。

岡山定借事業研究会動向

地域活性化へ、空き家利活用事業等の推進に注力していまれます。 全国定借協会日笠理事の地域でも定借案件(地主売りたくない)相 談が出てきているとのことです。地域にあった、定借等の事業が促 進されることを願っています!

中国地区空家空地利活用研究会動向!

住宅価格査定システムについて、全国各地で紹介し、建物価格査 定の適正化普及推進して、中古物件流通促進の支援へと奮闘中で す。自治体等の公有地利活用の推進へ、定借利活用等にも奮闘を 期待したいです!